

◆【生成AI翻訳】「対訳」を適用した翻訳がさらに高精度になりました

生成AI翻訳にて、「対訳」を生成AI(外部API)に送信して学習させることにより、さらに高精度な翻訳をご提供することが可能となりました。(2024年10月9日より)

「生成AI翻訳」においても、適用チェックのついた「対訳」すべてを学習し翻訳結果に反映させることが可能になりました

①

②

種別	対訳カテゴリ	適用	優先度
グループ	分野A	<input checked="" type="checkbox"/>	
	分野B	<input type="checkbox"/>	
	分野C	<input type="checkbox"/>	
全社	全社共有対訳	<input type="checkbox"/>	
究極の辞書(公的文書)	【労働法】	<input type="checkbox"/>	
	【会社法】	<input checked="" type="checkbox"/>	
		追加	

※究極の辞書はいくつでも追加可能ですが、適用できるのは5個までです。
※グループ対訳カテゴリは5個まで運用できます。
※生成AI翻訳ではグループ対訳/全社対訳の優先度を指定できません。

「生成AI翻訳」ではこれまで適用チェックがついた「究極の辞書」のみを学習していましたが、さらに追加でユーザーが登録した対訳データ(グループ対訳/全社対訳)のうち「適用」欄にチェックが入っている対訳も生成AI(Chat GPT=外部API)が学習することでより高い精度の翻訳が可能になりました。

【重要】
「適用」する対訳を外部API(Chat GPT)に学習させたくない場合は、対訳を外部APIに送信しないよう設定変更が可能です。設定変更方法は[次ページ](#)を参照ください。

◆【生成AI翻訳】「対訳」をChat GPTへ送信しないようにするには

1 2

ユーザーが登録した対訳データ（グループ対訳／全社対訳）を外部API（Chat GPT）に送信しないよう設定できます。Admin管理者画面のメニュー「生成AI翻訳の管理」にて設定を変更してください。

※この設定は企業ID内すべてに適用されます。グループごと、ユーザーごとでの個別設定はできません。

[Admin画面] 生成AI翻訳で「対訳」を外部APIに送信しないようにする



- ① Admin管理者IDでログインし、[生成AI翻訳の管理]を押す。
- ② [グループ対訳/全社対訳をChat GPTに送信する]で、「いいえ」にボタンを入れる。（デフォルトでは「はい」となっています。）
- ③ [更新]ボタンを押し、「更新が完了しました」と表示されると変更は完了です。

ユーザーが登録した対訳を外部APIに送信するのは「生成AI翻訳」のみです。「自動AI翻訳」では、原稿以外のデータを外部APIに送信する事はありません。

▼その他「生成AI翻訳」について

- * Liteのみ、および、外部APIの利用を不可としているご契約では利用できません。（「生成AI翻訳タブ」は非表示）
- * Desktopツールでは、生成AI翻訳の利用はできません。ブラウザからログインしてご利用ください。
- * 生成AI翻訳の対応言語は、日本語と英語のみです。
- * 同じ原稿ファイルを翻訳した場合でも、生成AI翻訳と自動AI翻訳では対訳や訳文のレイアウト等に違いが出る場合があります。